令和6年度進捗評価シート
湯浅町歴史的風致維持向上計画（平成28年3月26日認定）

（最終変更（軽微）　令和４年６月３日）

□進捗評価シート（様式１）

①組織体制（様式１－１）
1 歴史的風致維持向上に向けた連携及び推進体制 ・・・・・・・ 1

②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式１－２）
1 良好な景観の形成に関する施策との連携 ・・・・・・・ 2

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式１－３）
1 重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業 ・・・・・・・ 3
2 重要伝統的建造物群保存地区拠点施設整備活用事業 ・・・・・・・ 4
3 大仙堀環境整備事業 ・・・・・・・ 5
4 熊野古道及び重要伝統的建造物群保存地区周辺道路美装化事業
5 案内板等整備事業 ・・・・・・・ 7
6 防災施設整備事業 ・・・・・・・ 8
7 街路灯等整備事業 ・・・・・・・ 9
8 文化財等調査事業 ・・・・・・・ 10
9 空き家利活用事業 ・・・・・・・ 11
10 文化財公開等普及啓発事業 ・・・・・・・ 12
11 伝統行事等継承支援事業 ・・・・・・・ 13
12 特産物等PR総合支援事業 ・・・・・・・ 14

④文化財の保存又は活用に関する事項（様式１－４）
1 文化財の保存･活用の現状と今後の方針 ・・・・・・・ 15
2 文化財の保存修理等 ・・・・・・・ 16
3 文化財の保存･活用に関わる各種団体との連携 ・・・・・・・ 17

⑤効果・影響等に関する報道（様式１－５） ・・・・・・・ 18

□法定協議会等におけるコメントシート（様式２） ・・・・・・・ 19

評価軸①-1
組織体制

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
歴史的風致維持向上に向けた連携及び推進体制	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	本計画の実現、推進に向けて、教育委員会、政策企画課、産業建設課、ふるさと振興課及び総務課が中心となり、国、県等関係機関との協議を行うとともに適切な支援を得る。また、歴史まちづくり法第11条の規定に基づき設置した推進協議会は、計画の実施に関する連絡・調整を行う。なお、必要に応じて、湯浅町都市計画審議会や湯浅町文化財保護審議会、湯浅町伝統的建造物群保存地区保存審議会、文化財所有者等と連絡調整を行うものとする。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

法定協議会である「湯浅町歴史的風致維持向上計画推進協議会」は、令和6年5月に書面により開催し、令和5年度の進捗評価等を行った。
庁内会議である「湯浅町歴史まちづくり庁内連絡会議」は、令和6年7月4日に開催した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

令和6年度 湯浅町歴史的風致維持向上計画推進協議会
（書面開催）

議事内容

（1）進捗評価について

・令和5年度 歴史的風致維持向上計画の進捗報告

令和6年度歴史的風致維持向上計画推進協議会の概要

令和6年度 第1回
湯浅町歴史まちづくり庁内連絡会議
（R6.7.4）

議事内容

（1）歴まち計画2期目について

（2）令和6年度　歴まち関係事業について

令和6年度第1回　湯浅町歴史まちづくり庁内連絡会議の概要

評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
良好な景観の形成に関する施策との連携	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	〔都市計画法〕本計画における重点区域は、一部を除き都市計画区域に含まれており、都市計画マスタープランにおいて、豊かな自然・歴史的資源を取り入れたまちづくりを推進する旨定めている。都市計画区域に指定されていない周辺地域においても、中心市街地等と一体的な整備や地域間の連携を強化することで課題に対応し、バランスのとれた整備を進めることとする。 〔景観法〕本歴史的風致維持向上計画の内容を反映した景観計画の策定等を検討する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

平成29年度に、湯浅町都市計画マスタープラン（平成12年度策定）を、重伝建選定や有田圏域都市計画区域マスタープラン（和歌山県策定）、湯浅町歴史的風致維持向上計画との整合性を図り、歴史的景観の維持、良好な景観形成をまちづくりの目標に盛り込んで改訂している。また、令和3年度からの第四次湯浅町長期総合計画では、町の将来像を「歴史と人の温もりで支え合うまち 湯浅」として、良好な市街地環境を保全することとし、自然景観や町並み保存、空家対策を進めるとしている。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

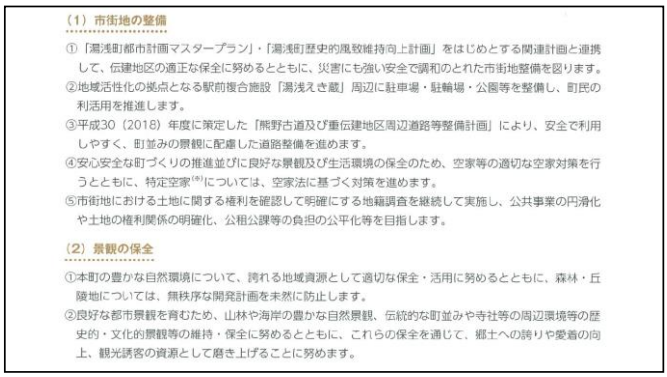
第四次湯浅町長期総合計画（令和3年3月）

《町の将来像》

歴史と人の温もりで支え合うまち 湯浅

～いつまでも安心安全に住み続けられる未来の創造～

基本目標	施策展開
1 安心安全に暮らせるまちづくり	1-1 町の基盤整備の推進 1-2 自然災害に強い基盤整備の推進 1-3 防災・消防体制の充実 1-4 交通の利便性の向上 1-5 環境衛生の充実 1-6 生活安全の確保
2 福祉・医療が充実し、お互いを認め合えるまちづくり	2-1 高齢者福祉の推進 2-2 子ども・子育て支援の推進 2-3 障がい者（児）福祉と社会保障の充実 2-4 健康増進と保健・医療の充実 2-5 人権尊重の高揚と男女共同参画の実現
3 地域資源を活かす、活気あふれるまちづくり	3-1 観光業の振興 3-2 農林業の振興 3-3 水産業の振興 3-4 商工業の振興と雇用の創出
4 豊かな心身を育み、歴史・伝統・文化を大切にするまちづくり	4-1 教育環境の充実 4-2 生涯学習の推進 4-3 歴史と文化財の保護
5 持続可能なまちづくり	5-1 協働と交流によるまちづくりの推進 5-2 移住・定住支援の充実 5-3 行財政運営の推進


（1）市街地の整備

①「湯浅町都市計画マスタープラン」・「湯浅町歴史的風致維持向上計画」をはじめとする関連計画と連携して、伝建地区の適正な保全に努めるとともに、災害にも強い安全で調和のとれた市街地整備を図ります。
②地域活性化の拠点となる駅前複合施設「湯浅えき蔵」周辺に駐車場・駐輪場・公園等を整備し、町民の利活用を推進します。
③平成30（2018）年度に策定した「熊野古道及び重伝建地区周辺道路等整備計画」により、安全で利用しやすく、町並みの景観に配慮した道路整備を進めます。
④安心安全な町づくりの推進並びに良好な景観及び生活環境の保全のため、空家等の適切な空家対策を行うとともに、特定空家(※)については、空家法に基づく対策を進めます。
⑤市街地における土地に関する権利を確認して明確にする地籍調査を継続して実施し、公共事業の円滑化や土地の権利関係の明確化、公租公課等の負担の公平化等を目指します。

（2）景観の保全

①本町の豊かな自然環境について、誇れる地域資源として適切な保全・活用に努めるとともに、森林・丘陵地については、無秩序な開発計画を未然に防止します。
②良好な都市景観を育むため、山林や海岸の豊かな自然景観、伝統的な町並みや寺社等の周辺環境等の歴史的・文化的景観等の維持・保全に努めるとともに、これらの保全を通じて、郷土への誇りや愛着の向上、観光誘客の資源として磨き上げることに努めます。

湯浅町都市計画マスタープラン

湯浅町
都市計画マスタープラン

『魅力と誇りをもった安心安全で
快適なまち　湯浅』

平成30年3月

湯浅町

2.5　湯浅町歴史的風致維持向上計画

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成19年度～
支援事業名	伝統的建造物群基盤強化事業（保存修理）
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物に特定している歴史的建造物の保存修理とその他の建築物の修景による整備を進める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の計画的な修復や修理を実施することにより、適切な保存を図ることができた。
□令和6年度の実績
　重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業　・建築物の修理に対する補助　3件

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

重要伝統的建造物群保存地区内における修理・修景に対する補助

修理物件
（2階開口部の手摺にみられるデザインを復原した）

修理物件
（修理をきっかけに所有者・地域の関心が高まり3月の瓦の講座に繋がった）

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-2
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
重要伝統的建造物群保存地区拠点施設整備活用事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成19年度～
支援事業名	町単独事業、伝統的建造物群基盤強化事業（公開活用）、地方創生推進交付金
計画に記載している内容	歴史的風致を活かしたまちづくりの拠点施設として必要な歴史的建造物を保存・整備し、重要伝統的建造物群保存地区の公開活用を促進する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

整備を進めてきた旧栖原家住宅の工事が完了し、令和4年11月12日より一般公開を開始した。解説板やVR映像などにより醤油醸造についての理解を深めることができる施設として順調に来館者を受け入れている。（R6年度：15,415人）
既存の拠点施設についても、引き続き公開を行いながら、地域住民とも連携を図って活用している。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

旧栖原家住宅（フジイチ）

旧栖原家住宅 主屋

常設展示の様子

拠点施設の公開活用

湯浅まちなみ交流館
（保存協議会　伝建事業の写真展）

北町ふれあいギャラリー
（日本画作品展）

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
大仙堀環境整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成29年度～
支援事業名	町単独、地方創生推進交付金
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区の象徴である大仙堀の保存と水辺環境の整備を行い、住環境整備と観光振興を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

令和2年度に実施した調査成果（石積みレーザー探査・ボーリング調査等）を踏まえた整備案について検討し、港湾管理者である和歌山県と協議を継続している。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
熊野古道及び重要伝統的建造物群保存地区周辺道路美装化事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成29年度～
支援事業名	町単独事業
計画に記載している内容	熊野古道や重要伝統的建造物群保存地区とその周辺の街路について、良好な市街地環境の保全整備と来訪者の周遊性を高めるために、復元、再生、町並みとの調和、歩行者の利便性など整備手法を十分検証し、美装化を進める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

山田川の右岸を通る熊野古道（町道湯浅126号線）の歩道を、景観に配慮した舗装と木製のガードパイプとする事業のうち、飛越橋から一里松橋より西へ約250mまでの区間について完成した。また、それ以外の熊野古道や伝建地区周辺の道路美装化や無電柱化について、庁内連絡会議において検討・協議している。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

町道126号線（熊野古道）景観に配慮した張り出し歩道

令和6年度実施箇所

・歩道幅を確保するため、川に張り出して歩道を設置
・景観に配慮した木製のガードパイプ

令和6年度実施箇所

評価軸③-5
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
案内板等整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成28年度～
支援事業名	歴史的風致活用国際観光支援事業、町単独事業
計画に記載している内容	熊野古道や重要伝統的建造物群保存地区とその周辺における案内板や主要な文化財などの説明板の多言語化・統一デザインを検討し設置するほか、来訪者の周遊性と利便性の向上のため必要な場所には、オープンスペースを活用した広場、駐車場、トイレなど、周遊性向上 のための施設の整備を進める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

令和6年度は、新たな整備等は実施していないが、既存の案内板や便益施設の維持管理を行い、来訪者の周遊性向上につとめた。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

湯浅まちなみの駅

観光用駐車場（新北栄橋北詰）

計画期間中に整備された駐車場・トイレ等の施設

熊野古道沿いの案内板

白上遺跡の説明板

計画期間中に整備された案内板等

評価軸③-6
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
防災施設整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成29年度～
支援事業名	町単独事業、伝統的建造物群基盤強化事業（防災施設等）
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区において、初期消火活動等に有効となる歴史的景観に配慮した防災設備を検討し、設置を進めるとともに、地域住民による防災訓練に取組む。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

R7．2．22に、町内一斉地震・津波避難訓練を実施した。
訓練では、町民を対象にした避難訓練と、湯浅保健所を交えた避難所開設訓練を行った。備蓄品である室内用テントを活用し、避難所をレイアウトどおりに開設したり、備蓄品であるアルファ米の試食、簡易トイレのシミュレーションを実施した。
また、湯浅保健所と共同で、避難所生活が始まったあとの模擬回診も実施した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

評価軸③-7
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
街路灯等整備事業	■実施済 □実施中 □未着手

事業期間	平成14年度～
支援事業名	町単独事業
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区とその周辺や熊野古道において、良好な市街地環境にふさわしい街路灯などを整備し、歴史的景観の向上を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

令和6年度事業として町内全体の区所有防犯灯をLED化した。伝建地区内については、電球色のLED灯にすることで、夜間景観に配慮した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

伝建地区の電球色LED灯

評価軸③-8
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
文化財等調査事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成28年度～
支援事業名	町単独事業、埋蔵文化財発掘調査等事業、文化遺産総合活用推進事業
計画に記載している内容	町内にある建造物、史跡、民俗文化財などの文化財の調査を実施し、学術的価値を確認すると共に、未指定文化財の指定等や、既指定等文化財の上位指定を進める。また、醍醐寺金堂の湯浅での所在地の研究や、歴史資源のリストアップとアーカイブ化を進める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

個人からの依頼に基づき、和歌山県立博物館の協力を得て調査を実施した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

個人宅における文化財調査

評価軸③-9
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
空き家利活用事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成19年度～
支援事業名	町単独事業、文化財建造物等を活用した地域活性化事業
計画に記載している内容	重点区域を中心とする町内の空き家において、まちづくりと連携した様々な活用提案の支援を行う。また、UIターン移住の希望者や農業・漁業の新規就労者の住まいなど、定住促進のための利活用の促進を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

古民家活用に関する協定を締結している「株式会社 つぎと」らとともに、熊野古道周辺の物件（民間所有）を調査し、湯浅駅から人を誘導するための事業計画について協議を行った。
また、空き家利活用を推進することを目的に地域おこし協力隊を増員し、空き家相談会を実施した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

「株式会社　つぎと」らとの調査の様子

地域おこし協力隊による空き家相談会

進捗評価シート　　（様式1-3）

評価軸③-10
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
文化財公開等普及啓発事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成19年度～
支援事業名	町単独事業
計画に記載している内容	本町固有の歴史的風致に関する文化財の公開・展示や講演会、ワークショップ、見学会の開催、パンフレット等の作成など、さまざまな形での情報発信や普及啓発のための取組みを進める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

令和6年度は町民歴史講座として、令和6年11月19日に「熊野参詣道と湯浅」（参加者：37名）を、令和7年3月28日に「瓦のはなし」（参加者：41名）を、湯浅町役場なぎホールにおいて実施した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

「熊野参詣道と湯浅」
講師：和歌山県世界遺産センター　丹野 拓 調査員

「瓦のはなし」
講師：第1部　湯浅町歴史的風致維持向上計画推進協議会委員　　山本 新平氏
第2部　　湯浅町教育委員会　松井 美香

（様式1-3）

評価軸③-11
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
伝統行事等継承支援事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成23年度～
支援事業名	町単独事業、文化遺産総合活用推進事業
計画に記載している内容	町内各所にある社寺等で継承されている祭礼などの伝統行事や民俗 芸能、町内に伝わる風習や食文化など、幅広い伝統文化を継承するための記録・用具等整備・後継者育成・情報発信など総合的な支援に取組む。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

例年通り、顯國神社及び國津神社の三面獅子舞に助成を行って支援した。また、シロウオ漁の普及継承のために実施されてきたシロウオまつりも例年通り開催された。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

顯國神社 若宮祭

國津神社 秋祭

シロウオまつりの様子

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-12
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
特産物等PR総合支援事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	平成14年度～
支援事業名	地方創生推進交付金事業、日本遺産魅力発信推進事業、地方創生拠点整備交付金事業
計画に記載している内容	醤油・金山寺味噌、シラスをはじめとする水産物、柑橘類などのＰＲや情報発信において、歴史的価値付けをプラスし、地域ブランドの確立を目指してPR等を推進する。同じく、特産物を生産する歴史的環境保全のため、湯浅湾とその周辺に広がる段々畑の歴史的景観の保全整備等に努め、担い手育成など生産事業者に対する支援に取組む。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

湯浅町の特産物をPRするため、JR大阪駅のKITTE大阪に、アンテナショップ「ゆあさんぽ」を開設し、好評を得ている。また、ふるさと納税を通じた特産物PRも引き続きおこなっている。
担い手の育成では、新規就農者向けの耕作放棄地整備補助金を交付（2名）した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

KITTE大阪内の「ゆあさんぽ」

みかんの段々畑

評価軸④-1
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
文化財の保存・活用の現状と今後の方針	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	指定等文化財については、文化財保護法や関係法令に基づいて適切な保護措置を講じる。未指定文化財については、現状把握を行い文化財的価値を調査し、必要な措置を講じる。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

文化財保存活用地域計画に記載している未指定等文化財の保護措置の適用のため、国に対して登録記念物への登録を提案した「菊池海荘宅跡」について、令和6年10月11日に登録記念物（遺跡関係）への登録がなった。登録記念物（遺跡関係）の登録は和歌山県内で初めてである。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

菊池海荘宅跡

評価軸④-2
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
文化財の保存修理等	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	文化財の保存修理が必要な場合は、詳細な調査を行うと同時に、文化財の価値の所在を明らかにし、適切な文化財の価値の維持を図りつつ、計画的に実施する。

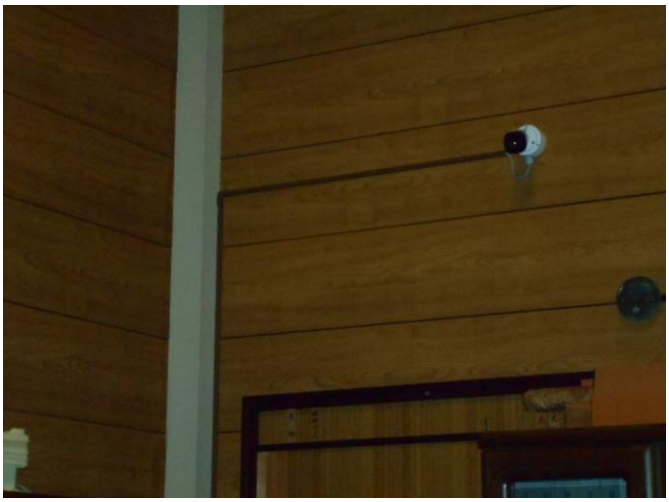
定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

重要文化財の仏像を保管する勝楽寺収蔵庫について、防犯カメラを設置する国庫補助事業を行った。
そのほか、伝建地区では保存修理事業が実施された。（P3を参照）

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

勝楽寺収蔵庫防犯カメラ設置事業



評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
文化財の保存・活用に関わる各種団体との連携	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	保存活用に関わる各種団体の連携や、ネットワーク化、組織強化、新たな団体の設立促進などを通じて、町全体で文化財を支えていく体制の構築に努める。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

文化財保存活用支援団体指定を行っている一般社団法人和歌山県建築士会との取組みとして、今年度は3回の協議を行い、災害発生時における歴史的建造物への対応の事前検討や、保存修理事業へのヘリテージマネージャーの参画方法などを話し合った。3月23日には、災害と歴史的建造物をテーマにヘリテージマネージャースキルアップ講習会を湯浅で開催した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

文化財保存活用支援団体との連携

ヘリテージマネージャースキルアップ講習会
（R7.3.23）

協議の様子

進捗評価シート　（様式1-5）

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

評価対象年度	令和6年度

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
【新聞】		
古きを生かした 新たな姿　湯浅駅 （駅を訪ねて 和歌山）	令和6年5月3日	産経新聞
世界農業遺産 周知めざす　有田・下津推進協が総会	令和6年5月23日	産経新聞
レトロな町 エモく撮って　湯浅・広川でフォトコンテスト	令和6年6月27日	産経新聞
遺跡が伝える郷土の偉人「菊池海荘宅跡」登録記念物へ	令和6年9月5日	毎日新聞
顯國神社秋祭り　渡御行列が町内を練り歩く	令和6年10月24日	有田タイムス
シロウオ「夜漁」 幻想的な空間広がる	令和7年3月7日	有田タイムス
【テレビ】		
ギュギュっと和歌山	令和6年12月27日	NHK

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

伝統文化から特産物といった多岐にわたる話題が取り上げられた。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等

法定協議会等におけるコメント

評価対象年度	令和6年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称：
令和7年度 第1回 湯浅町歴史的風致維持向上計画推進協議会

会議等の開催日時：
令和7年5月23日（金） 15時～16時30分

（コメントの概要）

◆街路灯等整備事業が完了したとのこと。電線類の地下埋設との関係はどうなるのか。
◆大仙堀はいつ頃をメドに進んでいくのか。
◆大仙堀については、協議会のようなものを立ち上げて議論していく等しないと進んでいかないのではないか。
◆調査事業について、個人からの調査要望を待つだけではなく、勝楽寺付近の調査や、施無畏寺や田村を含めた文化的景観の調査など、積極的に進めていくべき。
◆登録の栖原角兵衛屋敷について、町が管理団体となって維持管理に乗り出すなどの対応を考えるべきではないか。
◆白上遺跡周辺の整備はできないものか。
◆歴まち重点区域内にある旧市街地のなかの接道条件についての可能性を県・国土交通省と検討して欲しい。伝建地区内では、細街路にしか接道しない敷地にも建築ができるよう緩和条例があるが、同様な景観は地区外にもある。大規模災害後の復興の際に、歴史的風致（細街路のある景観）を維持向上する復興を位置付けるべく、接道の再定義を望む。

（今後の対応方針）

◆町内の街路灯をLED化し、伝建地区内は電球色の色味で統一した。
◆電線類の地中化は、駅前と伝建地区の2ヵ所で計画がある。まずは駅前から実施していく方向で進めていて、伝建地区は地元と協議をしながら進めていきたい。
◆大仙堀については、これまで町として色々と取り組んできて、そのうえで県とも協議をしているが、具体的に現実的な解決策が見つかっていないのが現状。
◆文化財保存活用地域計画の中で、調査が必要な文化遺産として整理をし、取り組むべき課題としてあげている。明確な時期の設定まではできていないが順次進めていきたい。
◆所有者とは機会を捉えて接触し、意向確認等も行っている。管理団体については、登録の建造物で県内に事例がないと聞いているが、取りうる対策を県とも相談しながら考えていきたい。
◆卒塔婆周辺の柵の美装化と看板は実施した。それ以外の部分を補助金をもらって整備するとなると保存活用計画や整備計画が必要になってくる。観光協会が周辺の清掃活動をしてくれているので、そういった連携も含めてまずは考えていきたい。